

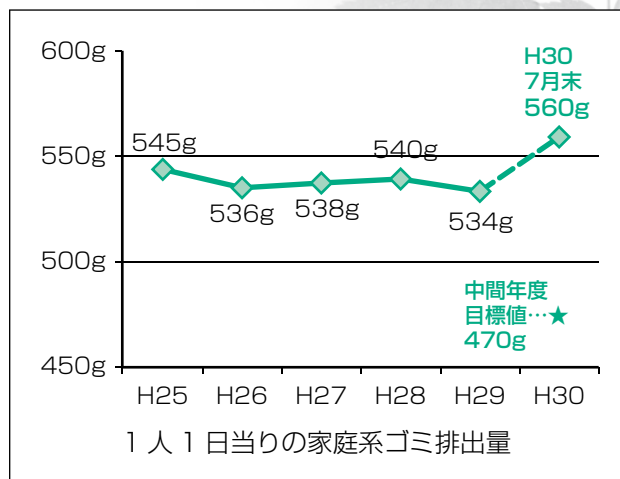
さらなる 家庭系ごみの減量化に 協力してください

市では、「高浜市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」（計画期間2014年度～2023年度）に基づき、ごみの減量化に取り組んでいます。

数値目標をたて、減量化に取り組んできましたが…

この計画では、ごみ減量の数値目標として、1人1日当たりの家庭系ごみ排出量（資源回収されたものを除く）を、計画スタート時の545gから、中間年度には470g、最終年度には400gに減らすことを目標に設定しています。計画に従い、市では資源回収、「ごみ分別便利帳」の作成、エコハウスでの環境学習・資源ごみ分別学習などをおとして、ごみの減量化に取り組んできました。

しかし、各年度の排出量は、右のグラフのとおりであり、近年は530g～540g前後の横ばい傾向となっています。また、中間年度である今年7月末までの試算でも560gとなっており、中間年度の数値目標470gの達成は難しい状況です。



計画に基づく今後の考え方として…



この計画では、具体的な取組み（7本の柱）を掲げていますが、そのひとつに【(3)ごみ袋の仕様を検討します。また、有料化の検討をします。】としており、具体的には、「可燃ごみ排出の減量が進まないときは、世帯人数による一定枚数の無料配布を中止し、指定ごみ袋の有料化を進めます。指定ごみ袋の価格について、愛知県内や近隣市の状況を調査し、検討します。」という内容となっています。

近年の1人1日当たりの家庭系ごみ排出量や中間年度である今年の排出量見込みなどから、本基本計画に基づき、指定ごみ袋の無料配布の中止も視野に、検討が必要な状況となっています。



市民の皆さんには、
さらなる家庭系ごみの減量化の取組みに対し、
理解と協力をお願いします。

※「高浜市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」（計画期間2014年度～2023年度）は市公式ホームページに掲載しています。



問合せ先 困市民生活グループ ☎52-1111（内線263・264）